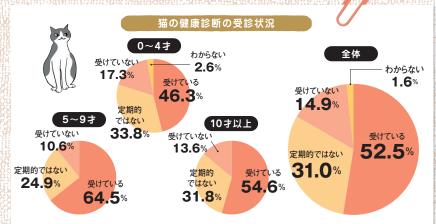
アニコム×ねこのきもちどうぶつNEWS

2018年 4月号

- 17で見る 愛猫を守るためにできることが見えてくる

ねこのきもち 編集室作成



※アニコム損保のペット保険契約者に対して実施した、契約者自身と契約どうぶつの健康状態やライフスタイルについての総合的なアンケート調査を集計したもの(実施期間:2016年2月15日~23日、回答数:猫891匹)

犬・猫の健康診断の受診頻度 3カ月に1回以上 3カ月に1回以上 その他 3カ月に1回 6.6% 5.0% 0.3% 10.5% 3カ月に1回 15.2% 半年に1回 1年に1回以下 1年に1回以下 16.0% 半年に1回 54.5% **68.5**% 23.4%

※アニコム損保のペット保険契約者に対して実施した、契約者自身と契約どうぶつの 健康状態やライフスタイルについての総合的なアンケート調査を集計したもの(実施 期間:2016年2月15日~23日、回答数:猫891匹、犬3556頭)

アニコム損保 ご契約者がマイページから 定期購読をお申し込みすると 2号(2ヶ月分) 無料!!!

こちらの特集は 2018年3月号 ねこのきもちに掲載中! 続きはぜひ本誌内で ご覧ください♪

今月のテーマ

猫の健康診断の 受診状況は

全体では半数以上の方が 「受けている」と回答しています。

とてもよいことですね。

動物病院を嫌いな猫が多いですが、 だから行かないのではなく、

行くたびにおやつを与えるなどいい印象を与えておくといいですね。

定期的に本格的な健康診断、 その合間に簡単な健康チェックや 体重測定に行くといいと思いますよ

理想的な頻度の目安は、0~9才は 1年に1回、10才以上は1年に2回、 猫の体調によってはそれ以上

受けたほうがいいこともあります。一般に、犬や猫は 人の4倍以上の速度で年をとるといわれます。 つまり、犬・猫の「1年に1回」は、 人の「4年に1回」と同じです。

1年や半年の間に、体に変化が起こることは決して珍しくありません。

「痛い」「つらい」と言葉で伝えられない動物のために、 年齢・体の状態に合った頻度で受けてあげたいですね

愛猫がこんな病気にかかりました!



18才で初めて受け、慢性腎臓病と判明

北海道 Y・Wさん さららちゃん (メス・18才)

今年、18才で初めて健康診断を受けました。 動物病院に慣れておらず先生を威嚇して大変でしたが、検査の結果、慢性腎臓病と判明。現在、点 滴と投薬で治療中です。